

機械器具 39 医療用鉗子
一般医療機器 手術用骨鉗子 JMDN コード：32853000

分解式骨パンチ

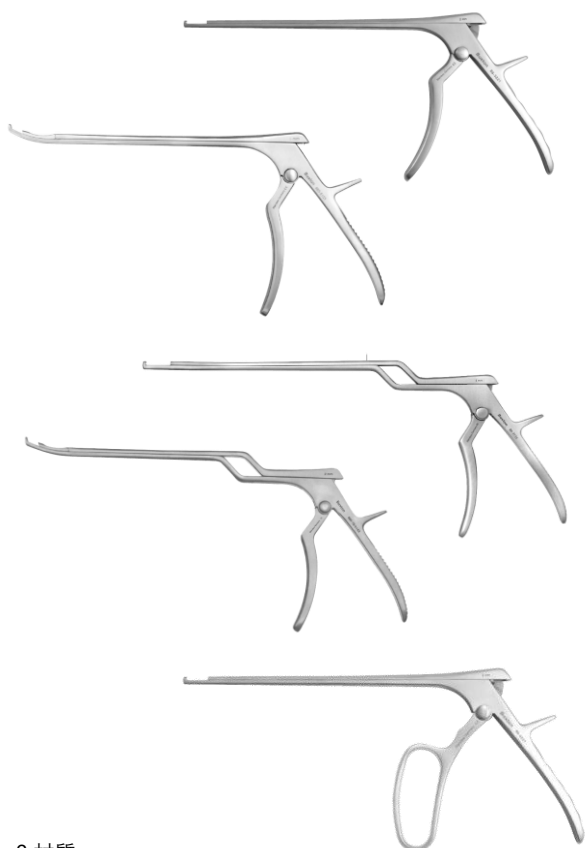
【警告】

加工・改造は絶対に行わないでください。
[折損の原因となります]

【形状、構造及び原理等】

本品は、ハンドルを操作することにより、軟骨又は骨などの硬い組織を締め付けて切断し除去するために用いる。

1. 形状（一例）



2. 材質

ステンレス鋼、セラミック

【使用目的又は効果】

軟骨又は骨などの硬い組織を締め付けて切断することにより除去するための器具である。組織を締め付けるために加える力に耐えるような頑強な設計となっており、プライヤ型、ピストルグリップ型等様々なデザインのものがある。

【使用方法等】

<使用前の準備>

1. 以下により滅菌を行う。
高圧蒸気滅菌 132℃ 4分 （乾燥 20分以上）

<使用方法>

1. 先端部分に除去する軟骨または骨などをはさみ、ハンドル操作により、先端を閉じて軟骨又は骨などを除去する。

<分解方法>



1. 右手でパンチ本体を図のように把持し、親指を上部シャフト部分に添える。同様に左手で前方のフォアアーム部分を握り、親指でハンドル中心部のシャフトリリースボタンを押す。
2. シャフトリリースボタンが押された状態で、前方のフォアアームを下（矢印方向）に引く。右手はそのままの状態を保持する。
3. 前方のフォアアームを引き伸ばした状態で、注意しながらアップーシャフトをボディー本体から外れるまで後方へスライドさせる。アップーシャフトの接続部はデリケートなので慎重に把持する。フォアアームとアップーシャフトが離れば、先端のスライド部分も完全にはずれる。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品に衝撃や過度な力を加えないこと。[破損の原因となります。]
- (2) 本品がハイリスク手技に使用された場合には、プリオン病感染予防ガイドラインに従った洗浄、滅菌を実施すること。
- (3) 本品がプリオン病の感染症患者への使用及びその汚染が疑われる場合には、製造販売業者又は貸与業者に連絡すること。
- (4) 使用前に製品に欠陥がないか確認してください。
- (5) 初回使用時は、滅菌前に洗浄してください。

【保管及び有効期間等】

湿気を避け、乾燥した場所で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

<使用者による保守点検事項>

- (1) 使用後はすぐに洗浄及び消毒すること。
- (2) 体液やその他の物質を付着させた状態で乾燥させず、ふき取って滅菌するまで湿らせた状態にすること。
- (3) 洗浄には柔らかいブラシを使用し、ぬるま湯でよくすすぐこと。内腔や接続部は注射器等を用いて洗浄すること。
- (4) 洗浄には pH6～8 の酵素系洗浄液を使用すること。
- (5) すすぎは脱塩水を使用すること。
- (6) 水溶性の潤滑剤で保護すること。
- (7) 尖った角や先端部を覆って保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

[製造販売業者]

株式会社ジェイフォート
TEL：03-6909-4995

[製造業者]

BUXTON BIOMEDICAL, INC.（アメリカ合衆国）